◎現在、下表のサービスキャンペーンが進められておりますのでお知らせします。

サービスキャンペーンのお知らせ

☆赤字箇所が最新の更新内容になります。

下記車両については、記載の不具合内容のサービスキャンペーンが実施されています。
※詳しい内容及び対象範囲の車台番号についてはメーカーのホームページをご確認ください。

会社名	開始日	保証延長の内容	修理内容	通称名	車両型式	備考
ダイハツ	H27.7.29	カーテンシールドエアバッグ装着車において、左側エアバッグの展開方向を規制するブラケットの形状や組付けのばらつきによって、当該エアバッグが正常な形状へ展開するまでに、一時的に遅れる場合があります。	全車両、カーテンシールドエアバッグの展開方向を規制するブラケットに対策部品を追加します。	タント	LA600S, LA610S	
	H27.6.17	左後輪のホイールハウス内の防水処理が不適切なため、濡れた路面を長時間走行した場合、室内に水が浸入するおそれがあります。	全車両、当該部位に防水処理を追加します。	ムーヴ	LA150S, LA160S	
	H26.11.13	シフトロック機構において、本来ブレーキペダルを踏むことでシフトロックが解除され、ＰレンジからＤレンジまたはＲレンジにシフトできますが、この使用方法によらず、運転中にブレーキペダルを踏まないでサービス用シフトロック解除ボタンを押しながらＰレンジからシフトすると、意図せず車が動き出すおそれがあります。	サービス用シフトロック解除ボタンを交換しカバーを取り付けることで、運転中に解除ボタンを操作できないようにします。 また、車載の取扱書は、該当ページの記載内容を訂正したリーフレットを貼り付けます。	アルティス	AVV50N	
	H26.3.11	取扱説明書において、カスタム仕様車の後面方向指示器の電球（バルブ）タイプの記載に誤記があります。	全車両、取扱説明書を訂正します。 （誤：T20　⇒　正：S25）	タント	LA600S,LA610S	
	H26.2.10	車載ジャッキの溝幅寸法が不適切なため、左前輪部のジャッキアップポイントにセットしにくい場合があります。	全車両、車載ジャッキを対策品と交換します。	タント	LA600S, LA610S	
	H25.9.11	オルタネータを固定し、ベルト張力調整を行うアジャスティングバーの強度が不足しているため、使用過程でオルタネータ駆動用ベルトが伸び、ベルト張力を適正に調整した場合においても、この状態で使用を続けると、高回転時のエンジン振動によって当該アジャスティングバーが折損して異音が発生し、充電警告灯が点灯することがあります。	全車両、アジャスティングバーを対策品と交換します。	テリオスキッド	J111G, J131G	電動パワーステアリング仕様車が対象
	H25.2.6	車両の点検・整備作業時のエンジンオイル等交換・補充の際に、誤ってオイルをオルタネータに付着させ、オルタネータ内部にオイルが浸入した場合、そのまま使用を続けると、発熱、発火を起こすことがあります。	使用者に具体事例を掲載したダイレクトメールを送付するとともに、エンジンオイル等注入時の注意事項を記載したラベルを同封して、エンジンルーム内に貼付していただき、注意喚起を行います。	ミラ	L250S,L250V,L260S, L260V,L700S,L700V, L710S,L710V	
				ミラジーノ	L650S,L660S	
				ムーヴ	L150S,L152S,L160S, L900S,L902S,L910S, L912S	
				ムーヴラテ	L550S,L560S	
				オプティ	L800S,L802S,L810S	
				ネイキッド	L750S,L760S	
				タント	L350S,L360S	
				マックス	L950S,L952S, L960S,L962S	
				コペン	L880K	
				テリオスキッド	J111G,J131G	
	H22.11.4	(1)電動ウインチモーターの過熱保護制御が不適切なため、カタログ値の電動ウインチ能力以下で、電動ウインチによる巻き上げアシストしない場合があります。 (2)フロア照明灯近傍の配線保護材にばらつきがあるため、当該照明灯のバルブと接触した場合に、点灯時の温度上昇によって配線の保護材が溶損するおそれがあります。 (3)電動ウインチコントローラーの作動警告設定が不適切なため、電動ウインチを作動させた後にベルトフリースイッチを押した場合、ベルトフリーモードになっても作動警告ブザーが鳴りません。	(1)モーターの過熱保護制御を改善した電動ウインチに交換します。 (2)フロア照明灯と配線との間に保護板を追加します。 (3)電動ウインチを作動中のベルトフリースイッチ操作を無効とし、さらにシステム異常によるベルトフリーモード発生時には、警告ブザーが鳴るシステムとしコーションラベルを追加します。	アトレーワゴン	S321G改, S331G改	(1),(2),(3)
				ハイゼット	S321V改, S331V改	

	H22.10.26	(1)エンジン制御用コンピュータのプログラムが不適切なため、停車中または停車直前にエンジン回転が低下することがあり、エンストにいたるおそれがあります。なお、再始動は可能です。 (2)バックドアロック解除ケーブルの取り付け構造が不適切なため、アウトサイドハンドルを強く操作するとケーブルが外れることがあり、バックドアが開かなくなるおそれがあります。	(1)全車両、エンジン制御用コンピュータのプログラムを修正します。 (2)全車両、当該ケーブルを対策品と交換します。	ブーン	M600S, M610S	(2)
					M601S	(1),(2)
	H22.9.15	CVT車のエンジン制御コンピュータの一部プログラム定数に不適切な部分があるため、極低速走行時のブレーキ操作中にエンジン回転数やエアコンの作動状況によってブレーキフィーリングが変わることがあります。	全車両、当該制御プログラムを修正するとともに、ブレーキ倍力装置の負圧スイッチを対策品と交換します。	ムーヴ	L175S,L185S	CVT車
				タント	L375S,L385S	
				ミラ	L275S,L285S	
				ムーヴ コンテ	L575S,L585S	
				ミラ ココア	L675S,L685S	
				タント エグゼ	L455S,L465S	
				ソニカ	L405S,L415S	
	H22.6.7	雨天の駐車時や洗車時に、前面ガラスとボデーの接着部に沿って流れた雨水が、エアコンの外気導入口から室内に浸入して、助手席足元が濡れることがあります。	全車両、エアコンの外気導入口にカバーを追加し、水の浸入を防止します。	ブーン	M600S, M601S, M610S	
	H22.5.13	エンジンおよび無段変速機（CVT）制御用コンピュータのプログラムが不適切なため、ブレーキをかけて停止する時や、DまたはRレンジにシフトした時にエンジン回転が低下することがあり、エンストにいたるおそれがあります。なお、再始動は可能です。	全車両、エンジンおよびCVT制御用コンピュータのプログラムを修正します。	ブーン	M600S, M610S	
	H22.5.10	エンジン制御用コンピュータのプログラムが不適切なため､停車直前あるいは停車中にエンジン回転数が低くなり､エンストするおそれがあります。尚、エンストした場合でも再始動は可能です。	全車両、当該制御プログラムを修正します。	ミラ ココア	L675S	エンジン型式KF-VE型を搭載したCVT車が対象
				タント	L375S	
				タント エグゼ	L455S	
				ムーヴ	L175S	
				ムーヴ コンテ	L575S	